

(29)腹腔鏡下胃がん手術術後在院日数が延びた患者の割合

分子：術後在院日数が15日以上 of 症例数

分母：腹腔鏡下胃切除を受けた胃がん患者数

(術後補助化学療法施行例は除く)

DPCコードが「600020 x x 02」

様式1…ICD10 でC16\$ 胃の悪性新生物かつ、kコードで k 655-22 腹腔鏡下胃切除術 悪性腫瘍切除術 (レセ電コード：150323510) かつ化学療法の有無が無

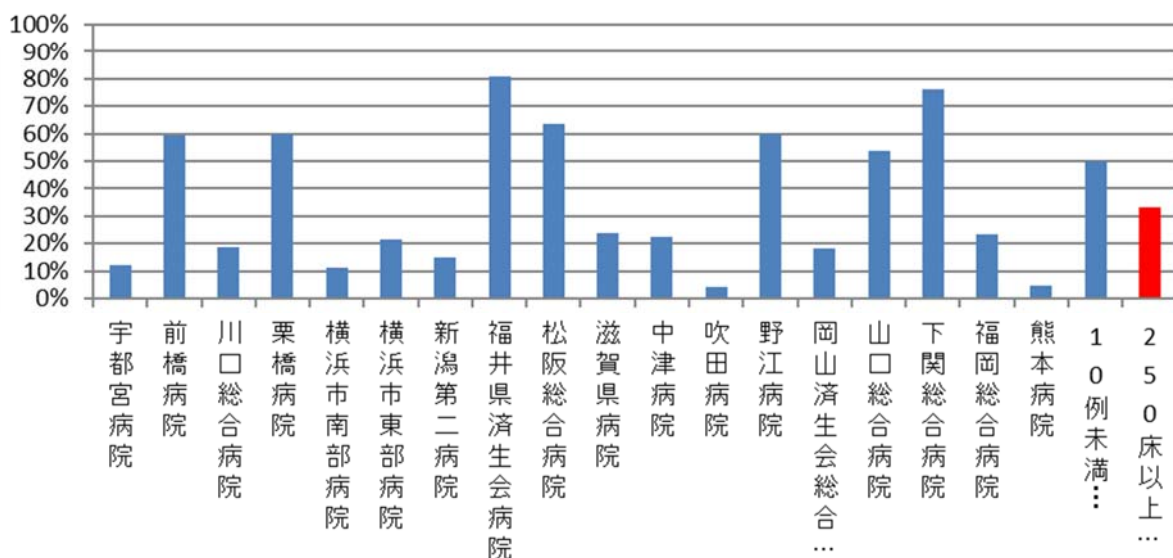
収集期間： DPC 病院：平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月

追加の化学療法がない場合、多くの患者は胃がん切除後通常1週間以内に退院します。腹腔鏡下での術後15日以上入院している場合、術後の栄養改善の不良や新たな合併症などが生じている可能性があります。本事業では手術症例の管理状況を間接的に評価する指標としてこの数値を用いています。ただし、高齢者やもともと糖尿病や慢性腎不全などを持っていた患者では術後入院日数が長くなる傾向があります。

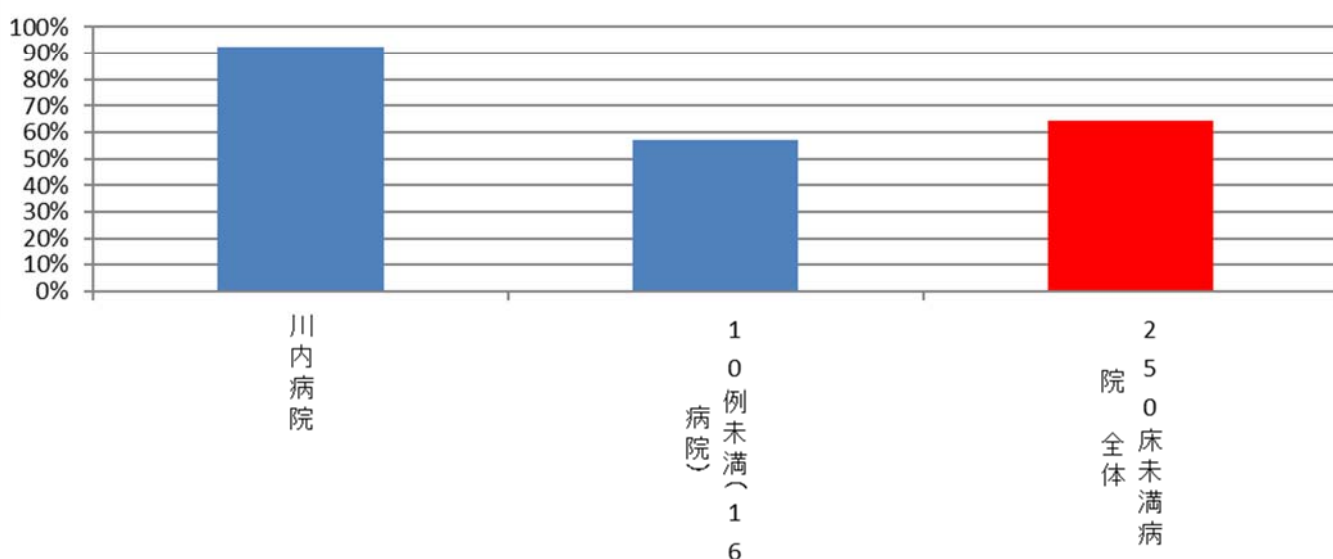
指標 29：腹腔鏡下胃癌手術術後在院日数が延びた患者の割合

医療機関種別	医療機関コード	医療機関名	母数	分子	割合
250床以上DPC病院	096210115	宇都宮病院	33	4	12.1%
250床以上DPC病院	100110144	前橋病院	32	19	59.4%
250床以上DPC病院	110201350	川口総合病院	16	3	18.8%
250床以上DPC病院	111101922	栗橋病院	10	6	60.0%
250床以上DPC病院	143103439	横浜市南部病院	18	2	11.1%
250床以上DPC病院	140105122	横浜市東部病院	51	11	21.6%
250床以上DPC病院	150120734	新潟第二病院	27	4	14.8%
250床以上DPC病院	180118909	福井県済生会病院	26	21	80.8%
250床以上DPC病院	240705053	松阪総合病院	11	7	63.6%
250床以上DPC病院	251200194	滋賀県病院	21	5	23.8%
250床以上DPC病院	279600070	中津病院	31	7	22.6%
250床以上DPC病院	279600153	吹田病院	23	1	4.3%
250床以上DPC病院	279600120	野江病院	20	12	60.0%
250床以上DPC病院	338800012	岡山済生会総合病院	38	7	18.4%
250床以上DPC病院	350310141	山口総合病院	13	7	53.8%
250床以上DPC病院	350116357	下関総合病院	21	16	76.2%
250床以上DPC病院	401119189	福岡総合病院	34	8	23.5%
250床以上DPC病院	438211911	熊本病院	43	2	4.7%
		10例未満(18病院)	72	36	50.0%
		250床以上病院 全体	540	178	33.0%
250床未満DPC病院	461510084	川内病院	13	12	92.3%
		10例未満(16病院)	49	28	57.1%
		250床未満病院 全体	62	40	64.5%
		DPC対象病院 全体	602	218	36.2%

29_腹腔鏡下胃がん手術の術後在院日数が延びた患者の割合 (DPC病院_250床以上)



29_腹腔鏡下胃がん手術の術後在院日数が延びた患者の割合 (DPC病院_250床未満)



医療機関種別	医療機関コード	医療機関名	母数	分子	割合
DPC準備病院・データ提出加算算定病院		10例未満(16病院)	15	11	73.3%
		DPC準備病院・データ提出加算算定病院	15	11	73.3%

29_腹腔鏡下胃癌手術の術後在院日数が延びた患者の割合 (DPC準備病院・データ提出加算算定病院)

